

# 将来から現在を考える

課題を自由に決め、自分は将来どうありたいか・何をしたいか、将来から現在を考えて調べます。

## Index

### I. 研究を組み立てる

研究とはどんなものなのかイメージを作り、研究計画を立てましょう。

### II. テーマを絞り込む

研究をまとめるには、テーマ設定が大切です。明確な問いと適切な広さのトピックを選びます。

### III. 図書を探す

各自で決めたテーマに関する図書(伝記・解説書・入門書)を探してみましょう。

### IV. 論文を探す

テーマに関する文献(雑誌論文)を探してみましょう。

### V. 新聞記事を探す

社会的な動きの最新情報などを、新聞記事で探してみましょう。

### VI. インターネットで探す

インターネット上の情報を参考にするときは、信頼できる情報源から情報を得なければなりません。

### VII. 数値・データを読む

数値やデータを集め、意味を読み取る訓練をしましょう。

### VIII. 研究成果を発表する

研究して得た成果は、発表して共有することが重要です。理解してもらえる論文や発表を作るコツを学びます。

2011/基ゼミA・B/木5/担当教員:河出清

# 1. 研究を組み立てる

研究とはどんなものなのかイメージを作り、研究計画を立てましょう。

## 研究・発表に関する本を読む

初めて研究を始める前に、論文やプレゼンテーションの基本的な進め方やルールを確認してみましょう。

ほかにも関連図書がたくさんあります。中央図書館や学部・学科等の図書室で、以下の請求記号の周辺を見てください。

請求記号	分類	内容例
002.7	研究法、調査法	研究の進め方全般、情報の集め方、プレゼンテーション方法
377.15	高等教育 教育課程、講座、教育理論・教授法	大学での学び、教育、授業
816.5	論文	レポート・論文の書き方、論文作法

## 大学での学習・研究について知る

高校までの勉強と大学での学びとは何が違うのか確認してみましょう。

タイトル アカデミック・スキルズ：大学生のための知的技法入門

著者名 佐藤望<sup>1</sup>編著，湯川武，横山千晶，近藤明彦<sup>1</sup>[著]

大学における「問い」の発見、文献の探し方・読み方、情報の整理の仕方、文章・プレゼンテーションでの発表の仕方などをコンパクトに解説。

ひとこと 中央学3F 377.15||Sa

紹介 教育和書 377.15||Sat  
農学生図書 377.15||Sa  
等に 있습니다。



タイトル 知へのステップ：大学生からのスタディ・スキルズ

著者名 学習技術研究会<sup>1</sup>編著

ノートの取り方、テキストの読み方、文献の探し方、レポートのまとめ方、ワープロソフトの使い方などを解説。

ひとこと ソフトの操作など具体的で実践的なアドバイスが多数。

紹介 中央参(ライティング関連図書) 002.7||G  
に 있습니다。





タイトル 大学基礎講座：これから大学で学ぶ人における「大学では教えてくれないこと」  
 著者名 藤田哲也|編著  
 ひとつこと ノートの取り方、テキストの読み方、図書館の使い方、レポートの書き方など、大学で学  
 紹介 ぶ上での常識を解説。  
 中央参 (ライティング) 377.15||H  
 教育和書 377.15||Huz



タイトル 知のツールボックス：新入生援助集  
 著者名 専修大学出版企画委員会 編  
 リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WBo3029270&initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WBo3029270&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)  
 URL  
 高校までと大学での授業・学習・レポート...の違いをていねいに解説。とくに第4章「ひとつと議  
 ひとつこと 論して考える」が特徴的。  
 紹介 中央学3F 377.15||Se  
 中央参 377.15||Se|||ライティング



図書  
(の章節)

タイトル 「優」をあげたくなる答案・レポートの作成術  
 著者名 櫻田大造|著  
 リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WBo3049671&initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WBo3049671&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)  
 URL  
 ひとつこと 大学での授業の取り方、試験での答案作成法、発見型レポート、論証型レポートの書き方  
 紹介 など、勉強法と注意点がコンパクトにまとめられています。  
 中央学S 816.5||Sa、816.5||Sa|||ライティング にあり

## 研究の進め方を知る

論理的に考え、文章やプレゼンテーションで人に伝える力は、社会人としても役立ちます。

研究とはどんなものなのか、取り組む前にイメージをつかみましょう。



図書  
(の章節)

タイトル 論文の教室：レポートから卒論まで  
 著者名 戸田山和久|著  
 ひとつこと 情報科学研究科戸田山教授によるレポート執筆指南書。  
 紹介 名大の授業で参考書として紹介されることも多い、読みやすい解説書です。  
 中央学3F 816.5||Tほか学内に多数所蔵があります。



タイトル 自己表現力の教室：大学で教える「話し方」「書き方」  
 著者名 荒木晶子, 向後千春, 筒井洋一|著  
 ひとつこと 会話・スピーチ・研究発表などでの「話し方」、文章の「書き方」の基本と実践を、見開きの記事  
 紹介 でわかりやすくまとめています。  
 中央参(ライティング関連図書) 809.4||A  
 情報・言語 809.2||A  
 にあります。



タイトル 大学生のためのレポート・論文術  
著者名 小笠原喜康 著  
ひとこと紹介 レポート・論文の形式やテーマ設定の基本など。  
中央学S 816.5||O

## 論文・発表に関するビデオ教材

ビデオ・DVDなど映像で学ぶことのできる教材もあります。

中央図書館での視聴覚資料の利用について



視聴覚資料

タイトル 情報の達人. 第2巻 ゼミ発表をしよう！テーマ選びからプレゼンテーションまで  
著者名 仁上幸治, 野末俊比古|監修  
ひとこと紹介 中央AV D-146  
にあります。



視聴覚資料

タイトル 情報の達人. 第3巻 レポート・論文を書こう！誰にでも書ける10のステップ  
著者名 仁上幸治, 野末俊比古|監修  
ひとこと紹介 中央AV D-147  
にあります。

## 2. テーマを絞り込む

研究をまとめるには、テーマ設定が大切です。明確な問いと適切な広さのトピックを選びます。

### キーワードを考える

担当者からのコメント:

1. 各自、具体的で細かく分けたテーマのキーワードを書き出します。  
初めに考えるテーマは漠然としたものが多いです。調べを始める前の気持ちが新鮮なときに、アイデアを思い切り書き留めておき、複数の結論を考えるようにします。
2. テーマを細かく分けて、具体的に結論(仮説)が分かるタイトル(将来展望のあるテーマ)を付けます。
3. 調べの進展に応じて、結論を柔軟に変え絞っていけば、3月後には、調べ学習から脱皮した、将来展望のある、知的共有財産に到達できます。

### 関連するキーワードを探す

Webcat Plusでは、入力したキーワードから関連することば(関連ワード)を提示してくれます。思いつかなかったキーワードが見つかったり、テーマを絞り込むヒントになることがあります。



インターネット・DB

タイトル Webcat Plus

リンク先 URL <http://webcatplus.nii.ac.jp/>

ひとこと紹介

全国の1,000以上の大学図書館等が所蔵する図書や、新刊書の情報を、内容・目次データから検索できます。また関連ワードが表示されるので、検索しながらキーワードを検討できます。

### 事典でことばを調べる

初めてのテーマで研究に取り組むときは、百科事典などでことばの意味を確認しましょう。

事典の項目にあるキーワードや執筆者、参考文献を、資料集めの出発点とすることもできます。



インターネット・DB

タイトル Japan Knowledge+

リンク先 URL [http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html)

ひとこと紹介

「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「現代用語の基礎知識」「imidas」「Encyclopedia of Japan」ほか英和・和英辞典等をオンラインで検索できます。同時アクセス数は4。使い終わったら必ず[ログアウト]してください。



図書(の章節)

タイトル 世界大百科事典 全31巻 2005年改訂版  
ひとこと紹介 平凡社刊行。日本を代表する百科事典のひとつ。  
中央参 031//Se  
にあります。

## 専門事典を見る

分野ごとに特化した事典もあります。より詳しい情報を探すときは、専門事典も見てください。

例:



図書(の章節)

タイトル	環境事典
著者名	日本科学者会議編, 日本科学者会議
ひとこと紹介	中央参 519  N にあります。

## 図書から探す

概説書・入門書などを読み、問題点や切り口を見つけます。

→3. 図書を探す

## 論文で研究の動向を見る

雑誌論文などの記事をキーワードで検索すると、そのテーマに関する論文の一覧を見ることができます。

年ごとの論文数やタイトル・抄録中のことばを見て、人気のあるトピックや社会的な関心の集まり方をつかむと、テーマを絞るヒントになります。

→4. 論文を探す

### 3. 図書を探す

各自で決めたテーマに関する図書(伝記・解説書・入門書)を探してみましょう。

あまり詳しくない分野について調べる前に、その分野の概要をつかむための入門書・概説書を探します。

担当者からのコメント:

自分の中にある関心事をはっきり把握するために、人と美しいものに触れるきっかけとしたい。

#### 図書の読み方のヒント

多くの図書が見つかったら、ふさわしい図書を選び、的確に読むことが大切です。

以下の図書などが、選び方・読み方の参考になります。



図書(の  
章節)

タイトル 読解力の基本 : 大切なのに、だれも教えてくれない72のテクニック

著者名 速越陽介 著

リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbldo?pkey=WBo3056635&URL\\_initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbldo?pkey=WBo3056635&URL_initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

気をつけたい日本語のルール、報道の読み方、「哲学書はいきなり読むな!」「反論を考えながら読め!」「あなたはウィキペディアを信じますか?」など、情報の受け取り方のヒントを見開きで紹介。

中央学3F 817.5||H、中央参 817.5||H||ライティング

#### 直接図書館の棚に行ってみよう

図書館では、分野ごとの分類記号(請求記号)に従って図書が並んでいます。テーマに関連する分類番号を調べ、その周辺の棚を見て図書を探しましょう。

分類記号を調べるツール: 日本十進分類法(綱目表) [http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide\\_c/guide/ndc.html](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide_c/guide/ndc.html)



タイトル 日本十進分類法

著者名 もり・きよし原編, 日本図書館協会分類委員会改訂

最も細かい分類番号まで調べることができます。

中央学3F 014.45||Mo  
経済 014.451||Mo45-9||1  
教育参考 014.45||Mo  
情報・言語 014.45||Mo  
農参考図書 014.45||Mo  
などにあります。

#### 名古屋大学にある図書を検索する

オンライン目録(OPAC)で、名古屋大学の蔵書を調べることができます。

関心のあるテーマの「キーワード」を入力して検索してみましょう。

**OPAC:** <http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac>

調べ方がわからない時は、ガイドシート(「名古屋大学の図書を探す」など)を参照してください。  
<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/gsheets/index.html>

## 国内で刊行されている図書を探す

以下のサイトで、国内の大学・研究機関・公共図書館等にある図書を検索できます。

名古屋大学で所蔵していない図書は、取り寄せて借りることもできます。  
 お申込みは、所属の図書館・室(公共図書館の場合は中央図書館へ)。  
<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/ILLplace.html>



インターネット・DB

タイトル NACSIS Webcat  
 リンク先 <http://webcat.nii.ac.jp/>  
**URL**  
 ひとつこと紹介 全国の大学図書館などにある図書や雑誌を検索できます。(総合目録データベース)



インターネット・DB

タイトル 国立国会図書館 NDL-OPAC  
 リンク先 <https://ndlopac.ndl.go.jp/>  
**URL**  
 ひとつこと紹介 国立国会図書館(NDL)が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。  
 (国内で発行されたすべての出版物は、NDLに納入することが義務づけられています。そのためNDLは、国内の刊行物についてのデータを豊富に持っています)  
 ○図書や雑誌の検索 →「一般資料の検索/申込み」をクリック  
 ○雑誌に載った論文を検索 →「雑誌記事索引の検索/申込み」をクリック



インターネット・DB

タイトル 愛蔵くん(愛知県内図書館 横断検索)  
 リンク先 [http://www.aichi-pref-library.jp/oudan/aichi\\_oudan\\_f.htm](http://www.aichi-pref-library.jp/oudan/aichi_oudan_f.htm)  
**URL**  
 ひとつこと紹介 愛知県内の市町村立図書館等の所蔵を一括検索できます。大学図書館よりも、より平易な一般書の所蔵が多くなっています。

## 図書の参考文献(引用文献)から関連図書を探す

テーマに合った図書が見つかったら、図書の章末や巻末に掲載されている参考文献などから、更に関連図書を探してみましょう(チェイニング: 芋づる式探索)。

参考: ガイドシートリスト <http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/gsheets/index.html> > 文献リストのみかた



## 4.論文を探す

テーマに関する文献(雑誌論文)を探してみましょう。

日本語の雑誌論文を探す:雑誌記事索引

日本語で書かれた雑誌論文をオンラインで検索できます。  
(CiNii : <http://ci.nii.ac.jp/> , NDL-OPAC(雑誌記事索引):<http://opac.ndl.go.jp/> )

ヒットした文献リストから研究トピックの動向を見たり、さらに詳しく文献を探すためのキーワードを探すこともできます。



インター  
ネット・DB

タイトル CiNii Articles(サイニイ) (一部の本文は学内限定)

著者名 国立情報学研究所

リンク先  
**URL** <http://ci.nii.ac.jp/>

ひとこと  
紹介 国内で刊行された雑誌記事を探することができます(主に学術雑誌・大学紀要・学会誌)。一部の雑誌については、論文全文をダウンロードし閲覧することができます。NULinkが利用できます。

### 論文を入手する

読みたい記事が見つかったら、その掲載雑誌をOPACで検索し、名古屋大学で所蔵しているかどうかを調べます。  
(OPAC:<http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac>)

見つかった雑誌が名古屋大学にない場合は、コピーを取り寄せることもできます。(お申込みは所属の図書館・室へ) (<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/ILLplace.html>)

調べ方がわからない時は、図書館サイト「論文を探す」をご覧ください。  
([http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide\\_c/guide/search/4.html](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide_c/guide/search/4.html))

## 5.新聞記事を探す

社会的な動きの最新情報などを、新聞記事で探してみましよう。



インターネット・  
DB

タイトル 聞蔵IIビジュアル

リンク先  
URL

[http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#KIKUZO2](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#KIKUZO2)

○朝日新聞のオンライン記事データベースです。

創刊(1879年)から現代までのすべての新聞記事を検索できます。

ひとつこと  
紹介

○「知恵蔵」(=現代用語事典)、AERA(1988年5月(創刊号)-)、週刊朝日(2000年4月-ニュース面)の最新版を検索できます。  
学内限定、同時アクセス数は1名です。終了したら必ず[ログアウト]ボタンを押してください。



インターネット・  
DB

タイトル 日経テレコン21

リンク先  
URL

[http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#NK21](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#NK21)

日経4紙『日本経済新聞』、『日経産業新聞』、『日経流通新聞MJ』、『日経金融新聞』の全文記事データベース。

ひとつこと  
紹介

学内限定、同時アクセス数は2名です。終了したら必ず[ログアウト]で終わってください。



インターネット・  
DB

タイトル 中日新聞・東京新聞記事データベース

リンク先  
URL

[http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#CHU](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#CHU)

ひとつこと  
紹介

中部地方の情報をくまなくカバーする中日新聞(1987~)のデータベース。  
学内限定、同時アクセス数は1名です。終了したら必ず[ログアウト]ボタンを押してください。

## 6. インターネットで探す

インターネット上の情報を参考にするときは、信頼できる情報源から情報を得なければなりません。

ここで紹介する以外にも様々な有用サイトがあります。

検索エンジンでヒットした情報は、下記の点などを見て信頼性を確認しましょう。

- 情報の作成者・連絡先が明記されているか
- 情報源や根拠が明記されているか
- 更新され、最新の情報になっているか

また、複数の視点・立場で書かれた情報を見比べて吟味することも必要です。

担当者のコメント:

世界の中で活躍している将来の自分から現在を見て、名大生であるとともに、日本の学生として日本および世界を意識したい。

### インターネットで情報収集するときのヒント

手軽に情報収集できるインターネットですが、上手に活用するためにはコツが必要です。また、インターネットだけで研究に必要な情報がすべて得られるわけではありません。

以下の図書などで、情報収集のイメージを広げましょう。

タイトル「調べる力」: いまどきネットだけじゃ、隣と同じ!

著者名 関沢英彦 著



リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WBo3049670&URL=initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WBo3049670&URL=initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

情報収集をインターネットに依存しすぎないための、効果的なWebの使い方、図書館の活用、ひとことリアル世界での調査法など。社会人向けの構成ですが、バランスの良い情報収集のヒントになります。

中央学3F 007.68||Se、中央参 007.68||Se|||ライティング

### 日本の官公庁

政府、省庁、自治体、各種委員会などのサイトで、公式情報や統計数値が公開されています。

- 官公庁リンク(首相官邸) [http://www.kantei.go.jp/jp/link/server\\_j.html](http://www.kantei.go.jp/jp/link/server_j.html)
- 全国自治体マップ検索(地方自治情報センター) <http://www.lasdec.nippon-net.ne.jp/cms/1,0,69.html>
- 国立研究機関(科学技術振興機構) <http://www.jst.go.jp/link/national.html>  
その他、大学・法人等へのリンクもあります。 <http://www.jst.go.jp/link.html>

### 名古屋大学

名古屋大学の概要や研究・教員については、まず公式サイトを調べます。

- 名古屋大学 <http://www.nagoya-u.ac.jp/>
  - 学部・研究科 <http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/org/sch-list/>
  - 附属図書館 <http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/>
  - 高等教育研究センター <http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/>

## 他の大学

各大学にはさまざまな取り組み、得意分野があります。研究や教育に関する情報を集めて視野を広げましょう。

- 日本の大学: 関連機関へのリンク(科学技術振興機構) 国公立大学等のリンク集 <http://www.jst.go.jp/link.html>
- 世界の大学ウェブサイト: Universities Worldwide(Klaus Förster) <http://univ.cc/>
- 世界大学ランキング: Ranking web of world universities(CSIC) <http://www.webometrics.info/>

## 学会

専門学会のwebサイトでは、会議の開催案内等のほか、一般や研究者向けに学術的に有用な情報を発信しています。

- 日本学術会議協力学術研究団体(日本学術会議) <http://www.scj.go.jp/ja/group/dantai/index.html>
- 学協会情報発信サービス <http://wwwsoc.nii.ac.jp/index.html>

## 7. 数値・データを読む

数値やデータを集め、意味を読み取る訓練をしましょう。

### 情報の読み方

同じ数値を使っても、グラフの作り方などで見る人の印象を変えることができます。

情報は使う人に責任があります。批判的な物の見方・考え方を身に着け、発表された情報から事実を汲みとれるよう注意して見てみましょう。



図書(の章節)

- タイトル 統計でウソをつく法：数式を使わない統計学入門  
 著者名 ダレル・ハフI著, 高木秀玄I訳  
 ひとこと紹介 他人のデータの読み方と自分の結論に合わせたデータの見せ方を学びます。  
 中央学S 350.4||H  
 経済 350.1||H98  
 などにあります。



図書(の章節)

- タイトル 統計はこうしてウソをつく：だまされないための統計学入門  
 著者名 ジョエル・ベストI著, 林大I訳  
 ひとこと紹介 中央学3F 361.9||B  
 農学生図書 361.9||B  
 にあります。



- タイトル 「社会調査」のウソ：リサーチ・リテラシーのすすめ  
 著者名 谷岡一郎I著  
 リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01055793&initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01055793&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)  
 URL  
 ひとこと紹介 中央学S 361.9||Ta  
 情報・言語 361.91||Ta||新書  
 経済 361.7||Ta88  
 などにあります。



- タイトル データはウソをつく：科学的な社会調査の方法  
 著者名 谷岡一郎I著  
 リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01730465&initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01730465&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)  
 URL  
 ひとこと紹介 報道やデータから本物を見分けるコツを紹介。社会調査や分析の入門として読める。



- タイトル 環境危機をあおってはいけない：地球環境のホントの実態  
 著者名 ビョルン・ロンボルグI著, 山形浩生I訳

これまでの自分の「常識」にとらわれず、批判的な物の考え方をする訓練になります。  
 ひとこと紹介 中央学3F 519||L  
 などにあります。

## 数値・データを調べる

研究の基礎となる数値やデータは、発信元(政府・自治体・研究機関 等)、時期(明記されているか、最新かどうか)を確認し、信頼できる情報を集めるようにしましょう。

出版された統計・白書・年鑑類は、中央図書館2階参考図書、参考図書(白書)や各図書室にあります。



インター  
ネット・DB

タイトル 白書(年次報告書)

リンク先 <http://www.kantei.go.jp/jp/hakusyo/>  
**URL**

ひとこと 日本各省庁が発行する白書の本文PDF版(無料公開)へのリンクがあります。白書とは、  
 紹介 中央省庁が編集する政府刊行物で、政治経済社会の実態及び政府の施策の現状について国民に周知させることを主眼とするもの。現況や政策などがデータを交えて分かりやすく説明されています。



図書(の  
章節)

タイトル 日本の統計

著者名 総務省統計局

ひとこと 国土、人口、経済、社会、文化などの広範な分野に関して、基本的な統計を選んで手軽  
 紹介 に利用しやすい形に編集したもの。中央館や、国際経済政策研究センター情報資料室で最新版まで所蔵しています。2008、2009年のものは、オンラインでも読むことができます。<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>



インター  
ネット・DB

タイトル e-Stat (政府統計の総合窓口)

著者名 独立行政法人・統計センター

リンク先 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>  
**URL**

ひとこと 政府統計のポータルサイト。各府省等が登録した統計データ、公表予定、新着情報、調  
 紹介 査票項目情報などの各種統計情報をインターネットを通して利用できます。

## 8.研究成果を発表する

研究して得た成果は、発表して共有することが重要です。理解してもらえる論文や発表を作るコツを学びます。

わかりやすく表現する

関心の薄い人にも読んでもらえる・聞いてもらえるための表現上の工夫を考えましょう。



図書(の章節)

タイトル 「分かりやすい表現」の技術：意図を正しく伝えるための16のルール  
著者名 藤沢晃治I著  
中央学S 816||H  
ひとこと紹介 理物理 Y||1021||S-10||28  
にあります。



タイトル わかりやすく(伝える)技術  
著者名 池上彰 著  
経済(研究室)  
ひとこと紹介 愛知県図書館  
名古屋市図書館  
などにあります。



図書(の章節)

タイトル 図解力の基本：ちょっとしたコツだけど、だれも教えてくれない88のテクニック  
著者名 山田雅夫 著  
リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB03044145&initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB03044145&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)  
ひとこと紹介 直感的に伝わりやすい図解やグラフの作り方を具体的に紹介。プレゼンの作成時だけでなく、考えを整理し議論するときにも使えます。グラフの読み方の参考にも。中央学3F 336.55||Y、中央参 336.55||Y||ライティング

レポート・論文をまとめる

大学ではレポートを書く機会も多く、いずれは卒業論文など本格的な論文に取り組むことになります。

文章の書き方や学術論文におけるルールを確認しましょう。

研究の進め方は、発表がプレゼンテーションの場合でも共通しています。



図書(の章節)

タイトル 勝つための論文の書き方  
著者名 鹿島茂I著  
問いの立て方など、論文を書く手順を読みやすい構成で解説。  
ひとこと紹介 中央学S 816.5||Ka  
国際開発



タイトル 理科系の作文技術

著者名 木下是雄I著

リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=TW50061125&initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=TW50061125&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

ひとこと 論文をはじめ「人に伝える」ための簡潔で明快な文章を書くポイント、学校における作文との違いなどを解説。

紹介 「理科系の」とあるが、分野を問わず長く読まれている名著。  
中央学S 407||Ki  
情報・言語 407||Ki||新書



タイトル 大学生のための論理的に書き、プレゼンする技術

著者名 菊田千春, 北林利治I著,

ひとこと テーマの決め方、プレゼンテーションの方法を具体的に解説。

紹介 中央学3F 816.5||Ki  
国際開発 816.5||Ki



タイトル これから学会発表する若者のために：ポスターと口頭のプレゼン技術

著者名 酒井聡樹I著

リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01858967&initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01858967&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

ひとこと 学会発表の初心者向けに、学会とは何か、発表内容の練り方、スライド・ポスターの作り方、発表の仕方、質問への答え方などを解説。学会以前の研究の進め方の基本も学べる。

紹介 中央学3F 002.7||Sa  
農学生図書 407||Sa

## 効果的なプレゼンテーションをする

ゼミ発表などのプレゼンテーションは、研究成果を共有したり意見を出し合ったりする機会です。

スライドの作り方や話し方のコツを知って、人に伝わる発表を目指しましょう。



図書(の章  
節)

タイトル プラクティカル・プレゼンテーション

著者名 上村和美, 内田充美I著

ひとこと 身近な「伝える」ことをテーマに、いろいろなスライドのパターンを例示してプレゼンテーションの技術を解説。

紹介 中央館2Fライティング図書コーナー 809.4||U||ライティング  
(旧版)中央学3F 361.4||U にあります。



図書(の章  
節)

タイトル アカデミックプレゼンテーション入門：最初の一步から始める日本語学習者と日本人学生のための

著者名 三浦香苗, 岡澤孝雄, 深澤のぞみ, ヒルマン小林恭子

ひとこと スライドの作り方、話し方などを具体的に解説。日本語を学習中の人のために、ふりがな・英訳付き。

紹介 中央学3F 377.15||Mi  
国際開発 377.15||Mi





タイトル 良いプレゼン悪いプレゼン：わかりやすいプレゼンテーションのために

著者名 後藤文彦 著

リンク先 <http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?>

**URL** [pkey=WBo3016563&initFlg=\\_RESULT\\_SET\\_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WBo3016563&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

ひとこと 伝わりやすい話し方、「1分1枚」「レーザーポインターよりは指し棒」など著者の経験

紹介 に基づく具体的なアドバイス。  
著者のウェブページの書籍化。

中央学3F 809.4||G

中央参 809.4||G|||ライティング